

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

大阪市立長吉小

学校

児童数

68

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.19	21.12	28.70	40.73	41.52	9.45	155.32	20.34	51.83
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.33	19.13	29.88	35.27	34.61	9.73	142.25	12.03	51.85
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

### 結果の概要

大阪市や全国の平均と比べると、男子は4つの項目で上回っており、体力合計点でも大阪市にわずかに上回った。立ち幅とびに関しては、全国と比較しても5cm以上であった。

女子においては、全国平均と比べると下回っている項目も多く、特に、長座体前屈と20mシャトルランに関しては、全国との差も大きく、課題がみられる。

児童質問調査の「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。」という項目において、肯定的な回答をしている児童は、男子・女子ともに全国や大阪市よりも高い値となっている。

また、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が19.2%、女子が27.5%であり、大阪市よりも高い値を示している。男子は420分以上運動している児童の割合は高いが、女子は全国や大阪市の平均よりも低いことから、男子と女子の運動やスポーツへの関わりに違いが出てきている。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校はこれまで、男女ともに大阪市や全国の平均を下回る結果が多かった。課題解決に向けて、運営に関する計画に取り組みを掲げ、体育の授業以外にも、運動委員会によるドッジボール大会やランニングタイム、大縄大会、集会委員会によるいろいろな種類の鬼ごっこや、休み時間のみんな遊びなど、友だちと体を動かす機会を多く設けてきたことで、「運動やスポーツが好き」と回答する児童が多くなった。

「ドッジボール大会」などの活動も行ってきた結果、一昨年度より男子において、全国や大阪市を上回る結果が続いた。また、4年生時から体育の時間にシナプソロジーを取り入れた運動を行ってきた事も、結果の向上につながっていると考えられる。

今後は、女子の体力・運動能力の向上につながる取り組みの模索に加え、体育の時間の充実を図り、生涯にわたって積極的に体を動かし健康に暮らそうとする態度を育てていく。